

# 平成 29 年度 仁淀川大規模氾濫に関する減災対策協議会

## 議事概要

- 日時：平成 29 年 5 月 17 日（水） 11：10～12：00
- 場所：高知城ホール
- 開会
- 挨拶
- 出席者紹介
- 議事 規約 等
- 議事 水防災意識社会 再構築ビジョンに基づく取組について 等

### 高知市長（代理）

昨年度、作成した想定最大規模のハザードマップを今月末から来月にかけて春野地域を対象に全戸に配布するとともに、川の情報に関するチラシについても配布する。高知市としてもリアルタイムの情報を踏まえて、避難勧告、避難指示等と言った役割について迅速に出せるよう取組の強化を図っていきたい。

### 土佐市長

要配慮者対策を進めていかなければならないと考えている。個別の避難支援計画の作成、避難訓練を実施してきており進捗率が 51.6%となっているがこれを上げていきたい。要支援者名簿の更新、未作成の個別避難支援計画の作成を進めていく。

### いの町長

内水被害を軽減する対策を進める。防災行動計画における関係機関の連携状況等を踏まえた精度向上は平成 29 年 5 月中に作成予定。タイムラインを用いた訓練についても平成 29 年度中に実施予定。ハザードマップは作成しており、配布だけでなく地域での説明を実施したい。まるごとまちごとハザードマップについて、平成 28 年度分は 16 箇所表示しており引き続き実施していく。

### 佐川町長（代理）

タイムラインを 5 月中に作成する。作成したタイムラインを用いて訓練の実施を予定している。防災まちづくりサロンを開催し 30 組織程度取組を実施してもらう予定。想定最大規模のハザードマップを改良し周知、配布を予定している。

### **日高村長**

内水被害を軽減する対策について、排水ポンプで対応する浸水箇所が2箇所あり、設計を行っている。役場庁舎の建て替えについて、検討会を立ち上げて平成32年度に向けて取組をしているところ。タイムラインについて5月の完成に向けて取組んでいる。

### **高知県危機管理部長**

逃げ遅れゼロを目指しまして、国や市町村と協力しながら行っていきたい。

### **高知県土木部長**

日下川については、残土処理場の整備や護岸工事、宇治川については、用地買収や護岸工事を実施する予定。中央西土木事務所について、庁舎1階にある電源設備の浸水被害対策の検討を行う。

### **高知地方気象台長**

各市町村のタイムラインの精度向上に関して、気象情報がどのような内容やタイミングで発表されるのか助言を行っていきたい。出水時の対応として、担当者同士でコミュニケーションをとり、最終的に首長さんの判断が必要になる段階で助言をしていく。5月17日から危険度を色分けした時系列一覧表を公表しており、これを用いて事前の準備をしていただきたい。

### **大渡ダム管理所長**

特別防災操作の判断基準、操作ルールの策定、下流の被害軽減効果の整理を引き続き行っていく。

### **高知河川国道事務所長**

ハード対策で、いの町の加田箇所の堤防整備、用石、弘岡箇所の浸透対策、用石、新居箇所の河道掘削による流下能力向上を引き続き行っていく。宇治川排水機場、日下川放水路の床上事業について、市町村と県の取組に合わせて浸水被害を無くしていきたい。スマートフォン等によるプッシュ型配信を、今年5月1日より開始している。地震時と同じように、洪水情報についても流域住民の方々に情報を届けることを開始している。